

## 雑記

JJ1SXA 池

4月から本格的に実施される「電気用品安全法」は、色々の方面に衝撃が走っているようですが、この法律が成立したのは、**2001**年、当時の新聞で大きく取り上げたところは無かったような気がしますし、目立った国会論戦も無かったようです、結構重大な影響を持った法律ですが、簡単に成立し、後で知るのは国民といったパターンになるのは困ったものです。

皇室典範問題も、御懐妊騒動？で棚上げ、拙速に決める問題では無いが、棚上げ？はどうでしょうか、総理は、政争の具にはならないと言いますが、そんなことは当然のこと、言わざるを得ないところに問題がある。

男系天皇にこだわる人達も、理由についての説明が国民にわかりにくい、尊皇攘夷から、「開国」と「攘夷」という相反する対外思想のもとに起こった「討幕」論、開国に踏み切り、明治維新に至って、近代日本の誕生に向けた、先見の明ある偉人たちには頭が下がりますが、明治時代に入るや、当時少年の明治天皇を思うままに操り？歴代天皇の系図まで変更、万世一系を打ち立て、男系の男子が皇統を継ぐと皇室典範で定めた経緯等は、余り問題視しない。

大正天皇が側室の子であること、まあ側室の子であったとしても男系ですが・・・、終戦後、昭和天皇が、現人神から人間天皇を宣言したこと、後宮制度を廃止させたこと等や、男女同権と憲法で定めながら、皇室にはそれを当てはめない矛盾、それら全てに、明確な説明が欲しいところです。

まあ難しいことは、お偉い方々が進めることながら、国民に偏った情報しか与えずに民意などとは言わないでほしい。

今、世は耐震偽装問題や、ライブドア粉飾決算問題等で賑やかですが、追いかけてライブドア関連の偽メール？事件や、海上自衛隊の秘密情報がインターネットに流れたり、問題が山積です。

今日(3月1日)の朝刊で「科学論文不正なぜ続出」という記事を読み、韓国の「ES細胞」研究、大阪大学の「遺伝子研究」の論文でデータの捏造、改ざん等があったというニュースを思い出しましたが、驚いたのは、「データの捏造、改ざん」「他人のデータの盗用」等の不正行為で取り下げられた論文の数の多さと、日本がその数で世界で4位ということでした。

ノーベル賞受賞対象にもなろうかという研究論文が捏造であったとは、人間の生命にかかわる耐震偽装問題は別にして、前記偽メール？事件は可愛い部類か？

我がアマチュア無線界においても、かつてはアンカバーが数多く出没しましたが、得てして、そういう人たちが結構な技術を持っていたのも事実でしょう、ともあれ、240グループはコンプライアンスでいきましょう。(締切日を過ぎましたが、急ぎ書き足しです)